



# 工業化への道ひろく

有明 八代 臨海工業地帯の造成

〈有明臨海工業地帯〉

熊本県は農業県といわれてきたが、工業の躍進も目ざましく、県経済に占める比重も次第に大きくなってきた。

なかでも、八代、有明の臨海工業地帯の造成は、工業化の拡大促進の一大布石として、着々進められている。だが、その現状と将来はどうなのか。

## おもな内容

- 特集／工業化への道ひろく…………… 3
- 農業機械化の実験集落指定…………… 9
- 新産業風土記／県産酒…………… 10
- 随想／地劣委というところ… 荒木誠之…………… 11
- 暮しのコーナー…………… 12
- こだま／じやつとじやつと…………… 14
- 読者の声…………… 14
- 交差点／「ロータリー・キルン」ほか…………… 15
- 時の話題／釜ヶ崎事件に想う…………… 16
- 地すべりとめた「暗渠工法」…………… 18
- 口紅つけて農作業…………… 18
- 軍人・軍風の恩給法の一部改正…………… 19
- モニタールーム…………… 19
- あの人この人／肥料袋の雨ガツパ…………… 20
- ナンデモ相談室／ミンクの飼育…………… 20
- 町の話題村の話題／大矢野町ほか…………… 21
- 施設めぐり／水俣港務所…………… 22
- 写真・県政フラッシュ…………… 23